

静岡大学 理学部 化学科 一般選抜

私は3年生の夏に静岡大学を第一志望に決定しました。1年次の進路学習で国公立に行きたいと考えており、2年生では化学が好きだったので、漠然と化学に関わる研究をしたいと思い、静岡県立大学の薬学部を志望していました。しかし、公立の薬学部は倍率が非常に高く、勉強もあまりしていなかったもので、模試での判定も一貫してE判定でした。そこで、化学の研究をするなら理学部だろうと思い、多少受かる可能性のある静岡大学理学部を第一志望に変更しました。次の模試ではD判定でした。1・2年生の時には学校の課題や週テストしか取り組んでいませんでした。自発的に大学入試を見据えて問題集をやり始めたのは2年の冬からです。1年生の頃から計画的に勉強すべきだったと後悔しました。3年生では夏休み明けまでに理科と数学、社会に取り組み、授業で共通テストトレーニングが始まると、授業の復習をして弱点の穴埋めや英単語、反応式などを随時確認したりしました。直前には過去問で演習や、国語の文章に慣れることをしました。静岡大学理学部は共通テスト 900 点、二次試験 400 点と共テの配点が高いので、5教科7科目の点数を上げるために1年生では授業を大切に取り組むことが重要だと思います。古文単語や英単語は1年生の内に一冊終わると後の時間に余裕が生まれると思います。また、早い段階で YouTube の受験関連の動画を見ることで、勉強へのモチベーションにつながると思います。2年では英語と数学に集中しましょう。英表では文法を繰り返しやるので、自分で長文読解の問題をやるとよいでしょう。模試が返ってきたときには、判定よりも間違えた箇所の復習をすることがとても重要です。一つの科目が突出して高い人よりも、ミスが少なくすべての科目を満遍なくできる人の方が点数は高くなりやすいからです。また、2年の3学期あたりから大学の過去問をやっておくことで、傾向を把握し対策を立てやすくなります。3年生になったら、二次試験用に数Ⅲの問題を一通りできるようにしましょう。また、各教科の参考書を回しましょう。特に理科科目は一度目に読むのと二度目に読むのとでは問題の理解度がかなり違うと思います。一度解いてできなかった問題も、答えをみて意味を理解できれば、次解くときには解法がすっと浮かんだり設問の意味がわかったりするようになると思います。二次試験では共テと違い記述式なので、わかりやすい記述、論述が必要です。普段の学習から気を付けて取り組めば、二次対策をスムーズに進められるでしょう。最後に、これを見ている人は一日何時間ほど勉強しているのでしょうか。3年という月日は長いようであっという間に過ぎていきます。勉強を始めるのに早すぎるという事はありません。後悔の無いように計画的に勉強し、合格を勝ち取ってください。